

井野まちづくりセンターの新たな取組

事業名

井野地区生活支援事業「いのまる広場」

P

事業の目的（解決を目指す課題）や見込まれる成果

<目的>小売店に限られる地区に移動販売車が出向き、安定した食の提供機会を確保すると共に、地区住民の交流の場や見守り体制を整備することで地域ケアシステムの構築を図る。
<予想される成果>身近な場所で買い物を楽しむことができ、食の提供機会を安定的に設けることで高齢者の低栄養リスクを防ぎ、バランスの取れた食生活につなげることが出来る。また交流の場を持つことで生きがいを感じたり孤立を防いだりすることができ、見守りや安否確認を容易に行うことができる。

D

事業の概要

- ①プレ事業を4/27(火)に開催。その後、浜田市社会福祉協議会、まちづくりコーディネーター、クローバー(移動販売車)との協議により、毎月第一火曜日(年始を除く)に「いのまるマーケット」(令和3年11月より「いのまる広場」に改名)を開催する運びとなった。
- ②クローバー(移動販売車)の都合により、12月の開催をもって移動販売車は休止。地元商店の協力を得て、現在買い物支援を行っている。
- ③サロン要素や生涯学習教室の発表の場を設けるなど、工夫しながら継続している。

C

課題の解決度合（10段階の自己評価）

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

		○							
--	--	---	--	--	--	--	--	--	--

上記評価の理由

新規事業のため試行錯誤しながら運営したが、地域住民への周知不足による参加者不足および固定化が早くも課題となっている。

A

事業の継続、発展に向けて今後取り組むこと（評価を10に近づけるために）

- ①目的に向けての連携・協働団体との綿密な協議
- ②地域住民への周知方法の検討
- ③運営ボランティアの人材育成
- ④井野っ地号の利用促進(買い物支援のための無料送迎等の検討)



看護師資格者による血圧チェック
および健康相談



地元商店出店による買い物支援



回想法によるサロン活動